

介護の切り捨てあかん!2017秋の連続行動

☆11.11集中行動日

のべ500人の参加

☆11.24 厚労省交渉に各地から



十一月十一日を国は「いい日いい日介護の日」と言ってる耳触りの良いキャンペーンをやっています。現実はそのどころやない！と、介護・福祉総がかり行動はこの日を集中行動日とし、デモ・講演会・駅頭街宣と三連ちゃんのお取組みを行いました。のべ五百人が参加しました。

初めて介護労働者デモ賃金は低いわ、募集しても人は来ないわ、介護報酬は下がるわ、事業所は閉鎖されるわ、いい介護がしたいし誇りをもつて働きたいのに心も身体もボロボロ。そんな介護労働者の厳しい現実と憤りを直接、街の人々に訴えたいと、午後一時に扇町公園に集まりました。安心してできる介護を！懇談会と社会保障推進協議会の介護職、労働組合関係、医療関係者、富山の市民グループ、障害者など九〇人が参加。



初めてデモをやったこと、反原発など様々な集会が重なっていた中でこれだけの方々が来て下さったことは画期的でした。介護・福祉・医療の問題は市民の最大の関心事。安倍首相が今、どんな形で介護を切り捨て、労働者を苦しめているか、複雑すぎて分かりにくいのですが皆不安で一杯です。多くの人がデモに注目し、ヒラを受け取ってくれました。労働者と市民が、介護する方も受ける方も一緒に声をあげる時です。

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!

最首悟さん講演会

十五時から「相模原事件と関わって 障がい者の自立支援を問う」と題する最首悟さんの講演会で、百二十人が参加しました。

最首さんは全共闘時代に東大助手の立場で闘っていたことで有名ですが八〇を過ぎた今も障害者として生まれた星子さんを、おつれあいと一緒に自宅で紹介されています。四〇年間の介護の経験に踏まえた「哲学」を語られています。ちょっと難解。強く印象に残ったのは「星子は全く

話ができないが私には言葉が聞こえる」「星子を施設に連れて行った時、一歩も部屋へ入ろうとしなかった」という話でした。

講演のあと、この日も星子さんが待つ東京の自宅に急いで帰られました。

講演のあと、この日も星子さんが待つ東京の自宅に急いで帰られました。

介護ウエーブ

十八時半から、民主医療機関連絡会の職員の方を中心に、大阪府下五つの駅頭で介護の切り捨てに反対する宣伝活動が行われました。

私たちは京橋街宣に合流。土曜日ということもあって人の流れがすく、いかがわしい客引きも多かったけど、自分から署名しにきてくれる人も結構いました。

大阪・大東市の介護切り捨て 国の責任を追及

厚労省前行動 議員会館で交渉

大阪・大東市の介護切り捨て 国の責任を追及

大阪・大東市の介護切り捨て 国の責任を追及

十一月二四日は厚生労働省行動を行いました。昼休みめがけて厚生労働省前でピラマキとマイク宣伝。その後、国会前の参議院議員会館へ徒歩移動して十四時から二時間半、以下の要求について交渉しました。

- ◇ 生活援助をはじめサービスの切下げをするな
- ◇ 利用者負担を上げるな
- ◇ 介護職の処遇改善を国庫負担で行え。
- ◇ 要支援者に対する市町村の総合事業を見直せ
- ◇ 介護報酬を引き上げろ
- ◇ 六五歳以上の障がい者にも障がい福祉サービスを利用する自由を奪うな 他



各地から参加

大東市問題を追及

介護労働者を中心に、関西、東京、福島、富山から二〇数名が参加しました。午前中にはやはり介護問題で交渉を行った中央社保協・全労連からも代表が参加されました。

大東市問題については特に国の責任を厳しく追及しました。介護認定を受けさせない、認定されなくても介護を受けさせない、卒業を強制する等して現に犠牲者が出ています。この大東モデルを全国化させてはならないからです。

この日、介護報酬切り下げや制度改悪をねらう厚労省社会保障審議会介護給付費分科会が開かれ、国会では厚生労働委員会が開かれていました。

とてもタイムリーな厚労省行動となりました。来年四月にむけて、攻撃は激しいですが、更に闘いの輪を広げて闘い続けることが重要と感じました。

次には府と市の交渉が控えています。ひき続き、港合同組合員の皆さんのご注目とご協力をよろしく願います。

武器より介護! 戦争ではなく福祉を!
武器商人トランプ 言いなりアベ 危機を煽って金儲けか

トランプが来訪した時、朝鮮民主主義人民共和国の脅威を強調し、新しい武器をもっと買え買えと売り込み、アベは喜んで応じた。その金、一体だれの金!? 「最大限の圧力で一致」と、日米で軍事的緊張を高めれば高めるほど武器が売れて大もうけという算段。なんと露骨で分かりやすく下劣な外交か。この間、アベの下で防衛予算は増加の一途。介護という人間の命を守る営みには、ささやかな金も削り、人を殺し、国土・自然・地球まで破壊する武器に湯水のごとく巨費を投じる。

◆戦争のための予算◆ 一部ご紹介
 来年度防衛費概算要求 5兆2551億
 ±5兆2550億(リボ払い分)

在日米軍基地のための予算	7233億
護衛艦を新たに建造(2隻)	964億
潜水艦を新たに建造	715億
戦闘機6機と関連するもの	1180億
サイル防衛	1791億
宇宙・サイバー関連	1032億
	など

武器も基地も軍隊も要らない!
命を削る戦争・改憲をとめよう!